

【主催団体】 PIN Nepal(NGO), Basudev Prasad Memorial Foundation(NGO),
PIN Japan(NPO : 8名参加)

【実行委員会】 村の人々、カトマンズ・パタン・バクタプールの医療関係者
(医師 : 9名、インターン : 3名、看護師 : 15名、薬剤師 : 3名)、
国境なき医師団 (検査技師 : 2名)、ネパールボーイスカウト (8名)

II. プロジェクトの内容

1. フリー診療 (ヘルスキャンプ) および後日の手術

(無料診療で、診察・投薬・治療・入院・手術等日本で負担)

【実施日時】 2018年12月27日

【事業の受益対象者】 ナワラプール村の周辺地域住民

【収入】 日本チーム支援者より寄付・献金。ただし、他に地元のロータリークラブなどの協力多数。

【支出】

【実施内容】

フリー診療 :

総合内科・外科・整形外科・婦人科・歯科・血液・結核など 1215人が受診。

内訳は、総合内科 288人 (23.7%)・外科 350人 (28.8%)・整形外科 107人 (9%)・

婦人科 123人 (10%)・歯科 292人 (24%)・血液 22人 (1.8%)・結核 33人 (2.7%)。

後日の要精密検査 : 婦人科 10人以上中心に、心臓病や結核その他約 20人。

いつものカトマンズの B.P.コイララ病院や国境なき医師団の医師を中心に診察・治療・検査。

老眼鏡をお寄せいただいたが、眼科医の都合でこの日は診察なし。後日のために託す。

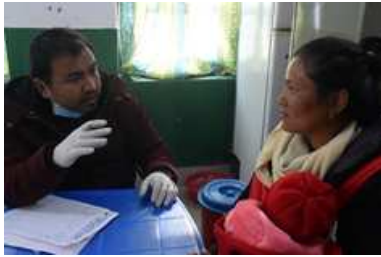
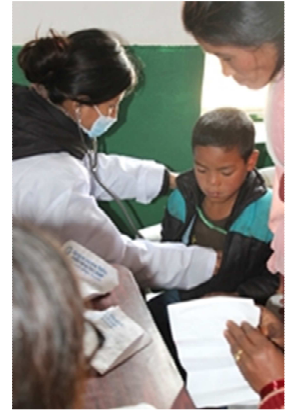


受付の順番待ち (今年はスカウトのメンバが大活躍)。午後には子どもたちも



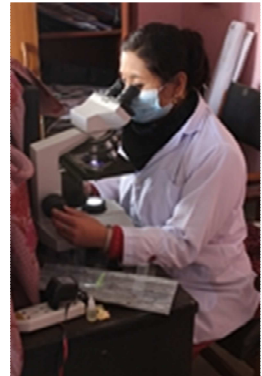
受付を終わってまず血圧測定に並び、そのあと建物の外でも並び、
建物に入っても診察室の外で並んで順番待ち

診察・治療風景



若手の医師達に良い訓練の機会を与えられると喜ばれる側面も

検査も徐々に充実



準備した薬と投薬風景



2. 学校復旧支援

【事業の受益対象者】 ナワラプール村の周辺地域住民

【収入】 日本チーム支援者より寄付・献金

【支出】

【内容】 震災で破壊された学校の修復工事の経済支援



修復された校舎

生活改善講習会もその1つの教室を使って実施

3. PIN Reproductive Health Clinic 支援 (ティチヨ村)

【事業の受益対象者】 ティチヨ村の周辺地域住民

【収入】 日本チーム支援者より寄付・献金

【支出】

【内容】 PIN Nepal の運営する簡易診療所の助成
ただし、今回は時間的な都合で訪問できず

4. CO-OP ハウス追加支援 (サク村：当初計画外)

【事業の受益対象者】 サク村の周辺地域住民

【収入】 日本チーム支援者より寄付・献金

【支出】

【内容】 前々回のプロジェクトから取り組んでいるが、予想以上に工事が長引いていて、当初要望がなく気になっていたが、民族やカーストの問題から、新たに生活用水確保のためのパイプラインやタンク、水くみ場の確保が必要になって、それらの支援。ただし、今回は時間的な都合で訪問できず。

5. PIN チャリティバザー

【実施内容】

子どもたちの「シエルター」PIN ハウスは主に支援していたドイツの NGO の支援が受けられなくなり一昨年 6 月末をもって閉鎖。子供たちはカトマンズから約 40km ほど西にある施設に願いすることになりましたが、少しでも生活費・通学費・衣服費などを稼ぐために、現地の支援者を対象に日本から持参した古着等の販売、チャリティバザーを開催。

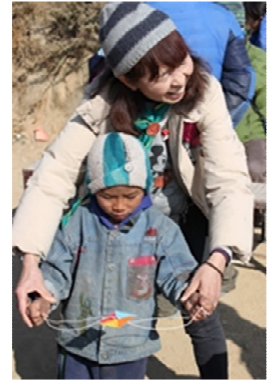
前回からは現地のボーイスカウトの協力も得られるようになり、今後の拡大が期待できる。



6. 村人たちとの交流

《ぶんぶんごま工房》

診察の合間に子供たちに材料を持参した「ぶんぶんごま」の作り方・遊び方を教える。
おばあちゃんも子どもたちに混ざって熱心にクレパスで色づけを楽しんでいた。



《ビンゴゲーム》

恒例のビンゴゲーム



景品は協力物資の衣類やお菓子など。
老若男女、カーストや民族に関係なく
平等に！を实践するため、また勉強し
て数字が読めるとゲームが楽しめる
という動機付けも兼ねて例年実施。今回
は学校の子どもたちの参加で整然と。
ここでもスカウトが大活躍。

《生活改善講習会》



この日のテーマは、すぐに食べられて保存も利く漬け物の作り方
講師は政府から派遣されている生活改善委員

《文化交流会》



民族舞踊や寸劇を披露していただくが、
日本からの出し物がなく残念。
次回はぜひ準備を！

「村の家訪問」



支援が十分ではなく、仮住まい的な段階で、まだまだ復興道半ば。
ござ編みの実演を見せていただく場面も

7. その他

「老人ホーム訪問」



マザーテレサの老人ホーム
部屋は明るく清潔で、全員の写真を星に貼り付けていて、みんな大事にされているのが印象的



パシュパティナートの老人ホーム
中庭に面した部分は明るいですが、部屋の中は窓もなくドアからの光のみで
マザーテレサの老人ホームとの落差を感じてしまう

《日本からの支援物資》



大量の支援物資の仕分けをホテルの一室で
到着時 → 仕分け前 → 仕分けほぼ完了

《日本からのメンバと現地のスカウトメンバ》



Ⅲ. 支援者・企業・団体 ご芳名（あいうえお順・敬称略）

ワークキャンプ以降にご協力いただいた方も含みます（今年末のワークキャンプで活用します）

《支援金》

BS 吹田 10 団
CBS 関西協議会有志
井上 重治
井上 喜美子
株式会社 ウッズ
梅岡 孝治
梅岡 あい子
扇町教会
扇町教会 ぶどうの会
岡崎 道男
岡本 正子
岡本 佳與
小田垣 佐智子
小田原 学
加清 涼子
川端 弘巳
川端 悦子
川端 湊太
久下 里江
倉本 實
小池 博人
小林 真二郎
小林 祐子
坂元 正武
坂元 祐
坂元 美和
坂元 栞
坂元 詩子
信田 悦子
武部 美和子
谷津 育子
中川 秀次
中村 光子
中村 宜嗣
野中 治
灰谷 朝子
有限会社 浜岡鍍金工業所
林 清子
林 牧
林 芙美子
東浦 凜桜
廣岡 清美
廣野 亜樹
船橋 芳文

前地 隆裕
南甲府教会
南甲府教会 虹の会
森本 泰司
森本 茂子
山田 孝
山梨英和学院
山村 多恵子
山本 貴美子
匿名希望

《支援物資その他》

株式会社 アヤラ産業
江間 明美
岡崎 道男
小田垣 佐智子
小田原 学
柏原 章雄
河村 陽
公家 崇雄
小林 讓二
小林 直美
坂元 祐
坂元 美和
坂元 栞
坂元 詩子
芝原 泰子
田口 弘康
田口 みち子
田口 晶子
中沢 春美
中村 宜嗣
仲山 幸子
長田 晶子
根本 伸洋
濱岡 千寿郎
濱岡 静子
林 美奈子
東浦 凜桜
山村 多恵子
匿名希望

以上